

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	RH	学部・学科	国際商学部国際商学科
学 年	2 年	派遣国	イギリス、スコットランド
派遣大学	グラスゴー・カレドニアン大学		
期 間	2025 年 8 月 28 日～ 2026 年 5 月 12 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2 人部屋 / 3 人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (13 万) 円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (1 から 2) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	20,000～30,000 円	冷食、野菜、肉、果物など。スーパーを選べば月 15,000 でいけるかも。
学用品購入費	0 円	日本からノートなどもって来たため。
交通費	0～600 円	基本学校は徒歩で行けるため 0 円、バイトや友達との遊びなどで一回 500 円から 1000 円ほど交通費がかかるかも？
交際費	2,000～5,000 円	基本的に横浜ほど娯楽はないためパブで安めのお酒を買っておしゃべりなどして遊ぶことが多い。安いパブに通いつめれば月 2,000 円ほどで済むかも。
その他	40,000～60,000 円	旅行代、国内外で

合計 100,000 前後 円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

基本的に治安はめちゃくちゃいい。スマホを片手に歩いても、ズボンのポケットに入れて歩いても、誰も盗もうとしない。田舎に行けば行くほどスコットランドは治安がいい気がする。アバフェルディーでは家の鍵を掛けずに出かけることがほとんどだと現地の方から聞いた。もちろん寮内の治安もかなりよく、基本的に私のルームメイトは部屋に全く鍵を掛けないで生活していた。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ()		
加入期間	(9) ヶ月間	保険料	(訳 105,000) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町 (**スコットランド、グラスゴー**)

スコットランド、エディンバラに次ぐ第二の都市として有名。基本的に若者からお年寄りまで強いスコットランド、グラスゴー訛りの英語を話すため、どれだけ英語の勉強を日本でしてきたも慣れるまでにはかなり時間がかかる。グラスゴー・カレドニアン大学はこのグラスゴーの中心街のすぐ隣に位置しているため、買い物などがとても便利。観光名所としても有名なブキャナンストリートにはたくさんのお店が立ち並んでいるため、基本的にわざわざ遠くに行き物に行く必要がなくてよい。少し中心街から遠出をすると、数か所博物館を伴った有名な公園に行くことができる。グラスゴー大学などもその一つで、この大学はまるでハリーポッターのホグワーツ城のような作りの、歴史のある建物でこれも観光名所の一つである。イギリスでは、博物館は基本的には無料で入れるため、ポンド高で出かけにくいという生徒には博物館めぐりを勧める。グラスゴー以外にももちろんエディンバラやアバディーン、ダンディー、アバフェルディーなどさまざまな美しい都市がスコットランドには多数あるため、ぜひ訪れてほしい。移動の際には羊などの放し飼いにされてある動物たちや大きな山々、美しい川、など自然をとことん感じられるところがスコットランドの魅力だと私は思う。

【学業編】

1. 大学情報

大学	グラスゴー・カレドニアン大学	所在地	グラスゴー
最寄空港	グラスゴー国際空港	空港からの距離	バスで 30 分ほど
空港⇄大学	(バス、ウーバー) *移動手段		
学生数	22,000 人	留学生数	多くて 50 人ほど? セメスターによる
学部	<ul style="list-style-type: none"> ● Glasgow School for Business and Society ● School of Health and Life Sciences ● School of Science and Engineering ● GCU London <p>*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。</p>		
学部/専攻	GSBS, Glasgow School for Business and Society <p>*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。</p>		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		Brand management, Seminar と Lecture		日本語講師バイト(11月～)	旅行など
午後	Culture and Society Lecture		Culture and society Seminar, International business strategy Lecture	International business strategy Seminar	

② (1)月～(4)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	Bank management in global context, Contemporary economic issues	英語講師バイト(2月～)		日本語講師バイト	旅行など
午後	Bank management in global context, Contemporary economic issues		Social media marketing	Social media marketing	

3. 履修内容

科目	Brand management		
履修期間	2026/09 ～ 2026/12	単位数	10ETCS
授業内容／形態	<p>Lecture と Seminar があり、大きな講義室でお話を聞いて、そこから小グループに分かれてそれぞれの課題や内容についてディスカッションをする。</p> <p>この授業では、好きなブランドを一つ選んでそれについてグループで 40 分程度のプレゼンテーションをし、最後に個人レポート提出がありました。</p>		
成績	Pass		
YCU 振替予定	科目	特講	
	単位数	4 単位	
	担当教員	特になし	

科目	International business strategy		
履修期間	2026/09 ～ 2026/12	単位数	10 ETCS
授業内容／形態	<p>Lecture と Seminar があり、大きな講義室でお話を聞いて、そこから小グループに分かれてそれぞれの課題や内容についてディスカッションをする。</p> <p>グループでのプレゼン、実際にベンチャーのスマホ販売をする企業でのシミュレーションを行い、その売り上げとそこから学んだことなどについてのグループレポート、個人レポートが成績となっていました。</p>		
成績	Pass		
YCU 振替予定	科目	経営戦略論、企業戦略論	
	単位数	4 単位	
	担当教員	高木俊雄	

科目	Culture and society		
履修期間	2026/09 ～ 2026/12	単位数	10ECTS
授業内容／形態	<p>Lecture と Seminar があり、大きな講義室でお話を聞いて、そこから小グループに分かれてそれぞれの課題や内容についてディスカッションをする。</p> <p>グループ内での決められたトピックについてのプレゼンテーションとそれを踏まえ、さらに指定されたドキュメンタリー番組を見て個人レポートを書くのが最終課題でした。</p>		

成績	Pass	
YCU 振替予定	科目	自由科目
	単位数	4 単位
	担当教員	特になし

科目	Bank management in Global context		
履修期間	2026/01～2026/04	単位数	10ECTS
授業内容／形態	Lecture と Seminar があり、大きな講義室でお話を聞いて、そこから小グループに分かれてそれぞれの課題や内容についてディスカッションをする。 成績はオンラインの選択式のテストで、中間、期末の2つのみであった。		
成績	Pass		
YCU 振替予定	科目	金融論Ⅰ，Ⅱ	
	単位数	4 単位	
	担当教員	随清遠	

科目	Economic issues in Society		
履修期間	2026/01～2026/04	単位数	10ETCS
授業内容／形態	Lecture と Seminar があり、大きな講義室でお話を聞いて、そこから小グループに分かれてそれぞれの課題や内容についてディスカッションをする。 グループ課題などは特になく、中間レポートと期末の論述課題の試験のみ。		
成績	Pass		
YCU 振替予定	科目	特講	
	単位数	4 単位	
	担当教員	特になし	

科目	Social media marketing		
履修期間	2026/01～2026/04	単位数	10ECTS
授業内容／形態	Lecture と Seminar があり、大きな講義室でお話を聞いて、そこから小グループに分かれてそれぞれの課題や内容についてディスカッションをする。 グループでの作業自体はあったものの、グループの課題ではなく、自分で		

	選んだブランドについての sns マーケティング戦略についてのポートフォリオを作成する。	
成績	Pass	
YCU 振替予定	科目	特講
	単位数	4 単位
	担当教員	特になし

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

もともと英語の学習は日本語のボランティアやそこでの留学生との交流などを通して積極的に行ってきていましたが、それでも私の言った都市であるグラスゴーはかなり訛りの強い地域で最初は現地の人たちの言葉を理解するのにかなり苦しみました。しかし、学校生活や寮の友達との交際、自分で応募した日本語家庭教師としてのアルバイトを経て、私も最終的には少しですがグラスゴー訛りを習得することができました。また、アクセントだけでなく、食事や文化などの日本との大きな違いを認識し、それを楽しんだり、日本の長所、短所を客観的な視点から捉えることができました。個人的に留学前に比べて成長したなと思うところは、もちろん英語もそうですが、メンタルの安定と自分から動き出す力です。以前は主時期メンタルがあまり安定しておらず、すぐくよくよしてしまう癖があたりでしたが、やはり知らない国に自分一人であるということによるよい緊張感により、自分のメンタルを保つことができました。また、私は以前は自分のしたいことがあってもかなり出不精であまり願望を行動に移すことをしませんでした。せっかくの留学というチャンスを存分に生かそうとスコットランドだけでなくさまざまな国に足を運び、訪れた国はスコットランドを含めて 12 か国に及びます。また、ボランティアやアルバイトにも現地では積極的に応募し、最終的には現地で日本語教師としてのアルバイトを見つけました。日本語の生徒さんとは授業以外にも新年などの行事と一緒に過ごし、スコットランドならではの行事やもちろんアクセントまで私もたくさん学ぶことができました。

一番私が印象に残った日本とスコットランドの違いは人々の性格です。日本ではすべてのことが便利にできていて、正直誰かに頼まずとも、すべて自分でなんでもできるようになっていると思います。例えば電車やショッピングや…いろいろです。しかしスコットランドではこれらのサービスがあまり行き届いていないせいか、人々自身がお互いに助け合うことが多い気がします。公共交通機関がキャンセルになったり、遅延したら、他人でも近くにいる人同士で積極的に話し合い何とかする、結果的に何となく仲良くなる。私が誕生日の時に誕生日のタスキをつけていた時も全く見知らぬ女性からハッピーバースデー！と元気な言葉をいただいて本当に嬉しかったです。このようなことは、正直日本で起こることはめったにないと思います。日本が悪いと言いたいわけではありませんが、私はこんなフレンドリーな文化の中で 9 か月を過ごしたからこそ、日本にいたころよりも楽しく、のびのびと過ごせていたのではないかなと思います。

(2) 今後の展望

*この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

自分の語学力もそうですが、この9か月の海外生活は私の日本の常識を大きく覆すような、発見の毎日でした。さらに、私は日本にいてよく浮いているといわれることが多かったのですが、それは自分が悪いのではなく、単純に日本の文化よりも、海外、特にスコットランドなどの文化が自分にとってもあっていると気づくことができました。昔は自分で自分の居場所ややりたいことを見つけて、自分の夢を叶えることはできないんだと思っていたのですが、こんなにたくさんの国へ行ったり、憧れのイギリスに行ったり、たくさんの人に出会ったりして、私は自分の夢を実現する方法を学べた気がします。私の次の夢はまたグラスゴーに帰ってくることです。私の日本語の生徒さんは地元のお土産屋さんも兼ねた小さなスーパーを経営していっぱいます。私はいつかグラスゴーにまた帰って、生徒さんたちのお手伝いをそこでして、またゆっくりした時間を過ごしたいと思っています。そのために、まずは大学を卒業、就職を経て、親からの経済的な自立を目標に頑張りたいと思っています。私の語学力、国際性、先行である経済経営などを生かせるようなお仕事、海外在住できるようなお仕事を見つけられたらいいなと思っています。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

アジアに留学される方からするとちょっと違うと思いますが、基本的にヨーロッパの物価は日本よりもものすごく高いです。イギリスはもっとです。奨学金や今からアルバイトなどで稼いでおくことをお勧めします。正直言って、そんなに無理する必要はないかもしれませんが、自分の留学している国だけではなく、それ以外の様々な国を旅して現地の文化や人々を見るのはとても勉強になります。どうせなら楽しい留学にしたほうがいいと思うので、今ちょっと頑張りましょう！私はそんなになかったのですが、少なくとも1か月くらいはホームシックみたいなのになってしまうと思います。ですが、それを過ぎると逆に現地にかなり愛着が湧いてきて、私の留学していたグラスゴーはすでに私のもう一つの地元のような感覚です。必ずしもその国の首都に留学するわけではないとも思います、その分その地域の文化にたくさん擦れて楽しんできてください。それこそ、ボランティアやアルバイトなど、留学生同士で友達になるのも勿論いいのですが、現地の方との交流を積極的に行うことが大事ななと思っています。食事についてはヨーロッパ、とくにラテン以外の地域は正直ご飯の味が淡泊です。おいしいのですが、ときどき日本のしょうゆベースの味がかなりほしくなるため、現地でしょうゆを買ったり、持っていても重くならない出汁パックを持っていくことを強くお勧めします。なにより日本のものは海外ではかなり高いです。